学校番号	1101

令和８年度　外国語科

教科	科目	単位数	指導学年	教材名・副教材名
外国語	英語演習	3	第３学年	UNITE STAGE2 Word Navi 英単語熟語 3000 トレーニングノート３

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

本科目は、1 年次・2 年次で習得した 4 技能 5 領域にわたる英語力を、問題演習を通じてブラッシュアップすることが主な目的のひとつである。授業を受けるにあたっては、授業時間内で積極的に取り組むだけでなく、家庭学習での復習も十分に行うことが望まれる。特に授業を通じて判明した苦手分野については、前学年の教材を使用して復習を行うこと。

2 学習の到達目標（「CAN-DO リスト」の形での学習到達目標）

【第３学年】

領域	聞くこと	読むこと	話すこと （やり取り）	話すこと （発表）	書くこと
学習到達目標	・決まった表現でゆっくりはっきりと話された天候、時間、物の値段など、日常的に必要な事柄について内容を理解することができる。 ・ゆっくりと話されれば、駅や空港などの短いアナンスについて自分に必要な情報を聞き取ることができる。	・５０語程度の英文を後戻りすることなく一定時間内に黙読して要点を理解することができる。 ・簡単な語や表現を使って書かれた短い物語や電気などを理解することができる。	・日常的なあいさつができ、身の回りで起こったことや経験したことなどについてやりとりをすることができる。	・絵、写真など視覚的補助を利用しながら、簡単な語や表現を使って身近なことについて簡単に説明することができる。	・自分のことや学校、地域のことなどの簡単な紹介文を書くことができる。 ・簡単な語や基礎的な表現を用いながらand,but,because などでつないで、日記や説明文などまとまりのある文を書くことができる。

3 評価の観点及びその趣旨

観点	a 知識・技能	b 思考・判断・表現	c 主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	・外国語の音声や語彙、表現、文法、言語の働きなどの理解を深めるとともに、これらの知識を、聞くこと、読むこと、話すこと、書くことによる実際のコミュニケーションにおいて、目的や場面、状況などに応じて適切に活用できる技能を身につけている。	・コミュニケーションを行う目的や場面、状況に応じて、日常的な話題や社会的な話題について、外国語で情報や考えなどの概要や要点、詳細、話し手や書き手の意図などを的確に理解したり、これらを活用して適切に表現したり伝え合ったりしている。	・外国語の背景にある文化に対する理解を深め、聞き手、読み手、話し手、書き手に配慮しながら、主体的、自律的に外国語を用いてコミュニケーションを図ろうとしている。
上に示す観点に基づいて、学習のまとまり（領域）ごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。 学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。			

学期	課 “題材名”	領域	評価規準	評価方法
前期	L1”文型” L2”時制” L3”完了形	聞くこと	a:本文の内容について聞き、その内容を理解することができる。 b:聞いた内容を活用し、書き手の意図を理解することができる。 c:本文内容について、積極的に聞き取りに取り組んでいる。	リスニング問題
		読むこと	a:本文の内容について読み、その内容を理解することができる。 b:読んだ内容を活用し、書き手の意図を理解することができる。 c:本文内容について、積極的に読み取りに取り組んでいる。	定期考査 ワーク問題 振り返りシート
		話すこと	a:本文の内容について、その内容を相手に伝えることができる。 b:本文の内容について、状況に応じて適切に表現できる。 c:聞き手を意識して、内容を工夫して話すことができる。	スピーキング テスト
		書くこと	a:本文の内容について、その内容を要約することができる。 b:本文の内容について、状況に応じて適切に表現できる。 c:読み手を意識して、内容を工夫して書くことができる。	定期考査 ワーク問題 レポート 振り返りシート
	第 1 中間考査			
	L4”助動詞” L5”受動態” L6”不定詞 ①”	聞くこと	a:本文の内容について聞き、その内容を理解することができる。 b:聞いた内容を活用し、書き手の意図を理解することができる。 c:本文内容について、積極的に聞き取りに取り組んでいる。	リスニング問題
		読むこと	a:本文の内容について読み、その内容を理解することができる。 b:読んだ内容を活用し、書き手の意図を理解することができる。 c:本文内容について、積極的に読み取りに取り組んでいる。	定期考査 ワーク問題 振り返りシート
		話すこと	a:本文の内容について、その内容を相手に伝えることができる。 b:本文の内容について、状況に応じて適切に表現できる。 c:聞き手を意識して、内容を工夫して話すことができる。	スピーキング テスト
		書くこと	a:本文の内容について、その内容を要約することができる。 b:本文の内容について、状況に応じて適切に表現できる。 c:読み手を意識して、内容を工夫して書くことができる。	定期考査 ワーク問題 レポート 振り返りシート
	第 2 中間考査			
	L7”不定詞 ②” L8”動名詞” L9”分詞・分詞構文”	聞くこと	a:本文の内容について聞き、その内容を理解することができる。 b:聞いた内容を活用し、書き手の意図を理解することができる。 c:本文内容について、積極的に聞き取りに取り組んでいる。	リスニング問題
		読むこと	a:本文の内容について読み、その内容を理解することができる。 b:読んだ内容を活用し、書き手の意図を理解することができる。 c:本文内容について、積極的に読み取りに取り組んでいる。	定期考査 ワーク問題 振り返りシート
		話すこと	a:本文の内容について、その内容を相手に伝えることができる。 b:本文の内容について、状況に応じて適切に表現できる。 c:聞き手を意識して、内容を工夫して話すことができる。	スピーキング テスト
		書くこと	a:本文の内容について、その内容を要約することができる。 b:本文の内容について、状況に応じて適切に表現できる。 c:読み手を意識して、内容を工夫して書くことができる。	定期考査 ワーク問題 レポート 振り返りシート
	前期期末考査			
後期	L10”準動詞のまとめ” L11”比較” L12”関係詞①” L13”関係詞②”	聞くこと	a:本文の内容について聞き、その内容を理解することができる。 b:聞いた内容を活用し、書き手の意図を理解することができる。 c:本文内容について、積極的に聞き取りに取り組んでいる。	リスニング問題
		読むこと	a:本文の内容について読み、その内容を理解することができる。 b:読んだ内容を活用し、書き手の意図を理解することができる。 c:本文内容について、積極的に読み取りに取り組んでいる。	定期考査 ワーク問題 振り返りシート
		話すこと	a:本文の内容について、その内容を相手に伝えることができる。 b:本文の内容について、状況に応じて適切に表現できる。 c:聞き手を意識して、内容を工夫して話すことができる。	スピーキング テスト
		書くこと	a:本文の内容について、その内容を要約することができる。 b:本文の内容について、状況に応じて適切に表現できる。 c:読み手を意識して、内容を工夫して書くことができる。	定期考査 ワーク問題 レポート 振り返りシート
	後期中間考査			
	L14”仮定法①” L15”仮定法	聞くこと	a:本文の内容について聞き、その内容を理解することができる。 b:聞いた内容を活用し、書き手の意図を理解することができる。 c:本文内容について、積極的に聞き取りに取り組んでいる。	リスニング問題

	②”	読むこと	a:本文の内容について読み、その内容を理解することができる。 b:読んだ内容を活用し、書き手の意図を理解することができる。 c:本文内容について、積極的に読み取りに取り組んでいる。	定期考査 ワーク問題 振り返りシート
		話すこと	a:本文の内容について、その内容を相手に伝えることができる。 b:本文の内容について、状況に応じて適切に表現できる。 c:聞き手を意識して、内容を工夫して話すことができる。	スピーキング テスト
		書くこと	a:本文の内容について、その内容を要約することができる。 b:本文の内容について、状況に応じて適切に表現できる。 c:読み手を意識して、内容を工夫して書くことができる。	定期考査 ワーク問題 レポート 振り返りシート
	学年末考査			

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度